

今日も頑張れた。

依存症への理解を深めよう

回復を応援し、 受け入れる社会へ

依存症とは、アルコール、ギャンブル、薬物など特定のものをやめたくてもやめられず、社会生活にまで支障をきたす状態のことです。適切なサポートと周囲の理解で回復できることを知って頂くイベントです。お気軽に参加ください。

参加
無料

今日も頑張れた。

仙台

2019年
11月4日 [振休・祝]
13:30~15:30
AER (アエル)
2Fアトリウム
宮城県仙台市青葉区中央1-3-1

●総合司会



塚本堅一
元NHKアナウンサー

●トークライブゲスト



松本俊彦
国立精神・神経医療研究
センター精神保健研究
所 薬物依存研究部 部長



田中紀子
(社)ギャンブル依存症
問題を考える会 代表



高知東生

●依存症啓発センター



古坂大魔王

●ライブ&トークゲスト



神宿
原宿発アイドルユニット

数量限定

イベント終了後、
アンケート付き、
「神宿」の
オリジナルシールを
進呈します。

主催：厚生労働省



依存症は病気。
適切なサポートと周囲の理解で
回復できます。

アルコール、ギャンブル、薬物 責めないで、追い詰めないで『依存症』

「依存症」というよく耳にする言葉、皆さまはその意味をどこまで理解していらっしゃるでしょうか？

依存症には「アルコール依存症」「薬物依存症」「ギャンブル等依存症」などがあります。依存症は、病気です。専門的な治療・サポートによって回復できる疾患です。

病気ですから、「意志の強さ」や「心がけ」では、解決できません。そして、これは普通に暮らす皆さんにとっても、いつ直面するかわからない身近な問題でもあります。

アディクションに苦しむ人に必要なのは、「叱責」や「処罰」ではなく、専門的な「助け」と周囲の理解です。あなたのそばにこの問題で困っている人やそのご家族がいたら、相談先を教えてあげてください。つながる事で希望が見えてきます。

依存症やその関連問題についてお困りの方は、
最寄りの保健所・精神保健福祉センター・民間団体（自助グループ・支援団体）などに相談ができます。

詳しくは、「依存症の理解を深める」ホームページをご覧ください。

<https://www.izonsho.jp>